

## 今後検討すべき項目等について（案）

平成 27 年 2 月 3 日

1. 各再生可能エネルギーの導入拡大に向けた見通しと課題

## ○太陽光、風力、地熱、水力、バイオマスの各電源、再生可能エネルギー熱毎に検討

※当小委員会の検討成果は長期エネルギー需給見通し小委員会へ報告。各再生可能エネルギーの導入見通しについては、当小委員会の報告を踏まえつつ、長期エネルギー需給見通し小委員会において、3E+S（安定供給、コスト、環境負荷、安全性）を基本として、各エネルギーの特性やバランス等を考慮して検討される。

2. 再生可能エネルギー導入拡大に向けた政策・制度の見直し

- (1) 電力システム改革に対応した制度の見直し
  - 電力システム改革に伴う固定価格買取制度の在り方
  - 小売全面自由化後の回避可能費用の算定方法の見直し
- (2) 固定価格買取制度の運用実態を踏まえた制度の見直し
  - 太陽光に偏らない、バランスの取れた再生可能エネルギーの導入
  - 国民負担の適正化（調達価格の決定方法等）
  - 接続回答保留問題の解決
- (3) 導入拡大に向けた政策・制度面の環境整備
  - 予算・税制の支援等の充実
  - 規制・制度の見直し

3. 再生可能エネルギー導入拡大に伴う電力システムの整備・運用の見直し

- (1) 安定的かつ透明な系統運用の確保
  - 接続可能量の検証（事後的に接続可能量が増加した場合の対応含む）
  - 弾力的な出力制御システムの具体的運用ルール
  - 指定電気事業者制度下における出力制御の見通しの検証
- (2) 広域的な系統システム・ルールの構築
  - 電力会社単位ではなく、日本全体で最も効率的に再生可能エネルギーを受け入れるための広域的な系統システムの構築
  - 電力会社相互間の新たな精算ルールの構築
  - 地域間連系線利用ルール等の見直し
- (3) 地域間連系線・地域内システムの強化
  - エネルギーミックスを踏まえた地域間連系線・地域内システムの強化及びそれらに必要な費用負担ルールの構築

（注）黄色マーカーは、本日御議論いただく項目